

ジメジメ不快な夏を乗り切る！

住まいの快適レポート

いまずく始めよう、お家の湿気対策

気温の上昇と共に、湿度も高くなるこれからの季節。湿気対策を万全に、快適な暮らしを実現！

湿気による悪影響って？

- ジメジメ不快で、気分まで憂鬱。
- 湿度が高いと汗が蒸発されず、体力を消耗。体の機能も鈍くなりがち。
- カビの増殖を招き、大切な衣類も台無しに。
- カビやダニにより、アレルギーなどを引き起こす要因にも。

湿気退治の基本は換気

リビングや子ども部屋、浴室など室内空間は、なによりも窓を開けて換気することが得策です。特に雨の日は室内の方が湿度が高い場合もあるので、窓を締め切ったままでは逆効果。忘れずに換気を心がけましょう。



シーン別湿気対策

リビングなどの広い部屋

- 窓やドアを2箇所以上開けて、空気の通り道を作りましょう。
- エアコンの除湿機能を上手に活用。

浴室

- 入浴後は浴室内の温度を下げるために、冷たい水シャワーを壁や床などに回しかけて、タオルなどで水滴を軽く拭き取りましょう。
- 換気扇を回す際は、浴室のドアを閉めた状態に。浴室の構造上、換気効率がアップします。

クローゼットや靴箱などの狭い空間

- 1日1回はクローゼットの扉を開けるように。サーキュレーターを使ってクローゼット内に空気を送ると換気効率アップ。
- 除湿に有効な新聞紙を敷き詰める。消臭作用も兼ねて一石二鳥。



オススメ商品
スパージュ

湯を愉しみ、時を味わう。“おうちスパ”で至福のリラックスタイムを。

自宅にこもる時間が増えて、ストレスを発散する機会もない…。

そんな方は、これまで自宅で当たり前で過ごしてきた時間を、特別な時間に変えてみてはいかがでしょうか？

おすすめポイント

- ① 肌をなでるお湯で、やさしく身体を温めるアクアフィールで極上のリラックスを味わえます。
1. あたたまる湯のペールで、心からリラックスできる【肩湯】
2. リズミカルなウェーブ状の吐水が心地よい【肩ほぐし湯】
3. 背中から腰の筋肉をやわらげてほぐす【腰ほぐし湯】



- ② 重厚感のある極上のデザイン。

スパージュならではのセラミックパネルの壁やタイル床など高級感溢れる空間を演出できます。

©株式会社 LIXIL

